

にいがた就職氷河期世代活躍支援プラットフォーム事業実施計画【概要】

(令和2年8月6日策定、令和5年5月24日改定)

I 趣旨

計画期間：令和2年度～令和6年度

- バブル崩壊後の雇用環境が厳しい時期（概ね平成5年から平成16年）に学校卒業期を迎えた、いわゆる「就職氷河期世代」の中には、希望する就職ができず、現在も不本意ながら不安定な仕事に就いている、無業の状態にあるなど、様々な課題に直面している方がいる。
- そのため、令和2年4月27日に設置された「にいがた就職氷河期世代活躍支援プラットフォーム」では、市町村プラットフォームと連携し、就職氷河期世代の積極採用や正社員化等の気運の醸成や支援策の周知等、地域における取組を推進していくため、事業実施計画を策定し、各界が一体となって効果的かつ継続的に取組を推進する。

①不安定な就労状態にある方

II 目標

- 正規雇用者数 5,550人（5年間）

III KPI（いずれも5年間）

- ハローワークの正社員就職者数 11,010人
- 助成金活用の正社員転換数 2,725人

IV 主な取組等

- ハローワーク新潟に「就職氷河期世代支援コーナー」を設置し、就職相談・紹介・定着支援までの一貫した伴走型支援を実施
- 安定就労に有効な職業能力等の習得を目指す公的職業訓練を実施
- 労働局にコーディネーターを配置し、経済団体との協力の下で、職場体験・職場実習の機会を確保
- キャリアアップ助成金等の活用促進を図り、正社員転換等を促進

②就業を希望しながら長期にわたり無業の状態にある方

II 目標

- サポステを中心に、当事者やご家族の希望に応じ、求職活動へ踏み出すための支援を行い、就労その他の職業的自立につなげることを目指す

III KPI（いずれも5年間）

- サポステの新規受付者数 1,554人
- サポステの相談件数 16,381件
- サポステのセミナー等参加者数 7,902人
- サポステの支援による進路決定者数942人

IV 主な取組等

- サポステの支援対象年齢を49歳までに拡大
- サポステによる自立相談支援機関等福祉機関等への出張相談等の実施
- サポステ・労働局の連携による職場体験先企業の開拓

③社会参加に向けた支援を必要とする方

II 目標

- 支援対象者やそのご家族のニーズや状態に応じ、支援が必要な方には確実に支援が届くよう、身近な市町村に相談して、支援を受けられる体制を整備するとともに、地域の様々な関係機関がネットワークを構築することにより、支援対象者が社会とつながりながら地域で生活できることを目指す

III KPI

- ①ひきこもり支援や自立相談の担当者に対する研修会の実施②生活困窮者自立支援制度就労準備支援事業について、県内全福祉事務所設置自治体において実施することを促進する

IV 主な取組等

- 関係支援者の資質向上のための研修の実施
- 市町村の相談窓口を周知
- 市町村単位の既存のネットワーク会議等とにいがたP Fとの連携を図る